



葛小2年俳句教室 身近な自然を表現

11月29日、葛巻小学校の2年生を対象に俳句教室が行われました。講師を務めた葛巻俳句会の齋藤誠子さんは「俳句を通して町に自然があふれていることに気づき、それを伝えるために試行錯誤してください。何よりも俳句を楽しんで欲しいです」と話し、児童はお互いの俳句の良いところや改善点を発表し合っ、俳句特有の表現に理解を深めていました。近藤琉生さんは「先生のアドバイスを生かして俳句に詳しくなりたい」と、次回の教室に向けて意欲を見せていました。

感じたことを発表する児童と講師の齋藤誠子さん（円内）

新たなまちの拠点 くずま〜る見学会

町新庁舎「くずま〜る」見学会が11月29日と30日の2日間にわたり開催され、約190人が参加しました。見学会では募集により愛称が決定した庁舎内の「ふり〜じゅ」、「まなベース」、町産材を使用したベランダのルーバーや町章、天井のスリットなど施設の特徴について職員が説明しました。滝又順子さん（名前端）は「職員が見えていて親しみやすい印象でした。まき×きホール設備が素晴らしい」と話し、参加した皆さんは新しい機能や施設に期待を寄せていました。



町産材を用いた装飾の説明を聞く参加者

快適な住まいの支援 2世帯に補助金交付

住宅取得支援事業補助金交付式が11月21日にくずま〜るの町長室で行われました。鈴木重男町長は「寒さが厳しくなる季節を前に、快適な住まいが整ったことをお祝いします。このような制度があることを町外に向けて発信して欲しい」とあいさつ。補助金を受け取った橘和徳さん（江刈馬淵）は「とても大きな支援でありありがたい。町に根付いて暮らしていきたい」、森子幸恵さん（浦子内）は「葛巻は町の人々が温かい。これからも子どもたちと暮らし続けたい」と感謝を述べていました。



鈴木町長から補助金を受け取った森子さんと橘さん



小学生団体で優勝 町柔道選手権大会

第35回葛巻町柔道選手権大会は12月11日、町社会体育館で開催され、町内外の小中学生約200人が出場し、熱い戦いを繰り広げました。小学生団体戦では、町柔道スポーツ少年団が5人制の試合を4人で戦い抜き見事優勝。個人戦でも多くの選手が入賞しました。中村諒さん（小屋瀬小5年）は「誰かが負けても他の仲間が頑張ってくれた」、釜石絢星さん（同6年）は「先生のアドバイスをしっかり実行できたので勝てたと思う。練習を真面目に続けてきて良かった」と胸を張っていました。

一本勝ちを決める中崎唯一流さん（江刈小3年）



講師の伊藤憲三さん（円内）と参加者の皆さん

情報通信の活用考える ICT利活用セミナー

11月21日と28日、ICT（情報通信技術）利活用セミナーがサテライトオフィスくずまきで開催され、町内の事業者11人が参加しました。このセミナーは、ICTを活用することで業務の効率化や人手不足の解消につなげてもらおうと町が主催。講師の伊藤憲三さん（県ICTアドバイザー）はAIを活用した信州大学のスマート林業などの事例を交えながら、町での利用方法や情報通信技術について説明しました。参加者は事例の紹介や意見交換を通じて、ICTの活用方法についてイメージを膨らませていました。